

## 学習目標 数量の関係を式を利用して考へることができる。

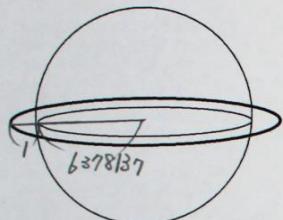
### 課題

地球を球と考える。地球の表面から1m離して、赤道の周りに一周させたロープを、今度は地球の赤道に沿って一周させると、ロープの長さはどれくらい余るか。

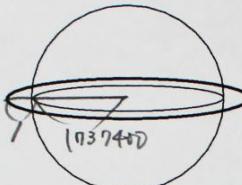
また、月でも同じように考え、余ったロープの長さを求めたい。

( )に適当な数や式を入れながら考えよう。

地球



月



(1) 地球の半径は6378137m、円周率を $\pi$ として考える。

① 表面から1m離したときのロープの長さは、 $(6378137+1) \times 2\pi$

② 赤道に沿って一周したロープの長さは、 $(6378137) \times 2\pi$

①-②は  $6378138 \times 2\pi - 6378137 \times 2\pi$

$$= (6378138 - 6378137) \times 2\pi \\ = 1 \times 2\pi = 2\pi$$

円周率を3.14とすると( 6.28 )m余ることになる。

(2) 月の半径を1737400mとして、(1)と同様に考える。

① 表面から1m離したときのロープの長さは、 $(1737400 + 1) \times 2\pi$

② 赤道に沿って一周したロープの長さは、 $(1737400) \times 2\pi$

①-②は  $(1737401) \times 2\pi - (1737400) \times 2\pi$

$$= (1737401 - 1737400) \times 2\pi \\ = 1 \times 2\pi = 2\pi$$

円周率を3.14とすると( 6.28 )m余ることになる。

(3) 地球の半径を $a$ m、月の半径を $b$ mとして  
余ったロープの長さを求めてみると

地球の場合は

$$(a+1) \times 2\pi - a \times 2\pi \\ = 2\pi a + 2\pi - 2\pi a \\ = 2\pi$$

月の場合は

$$(b+1) \times 2\pi - b \times 2\pi \\ = 2\pi b + 2\pi - 2\pi b \\ = 2\pi$$

どちらも( 6.28 )m余ることがわかる。

☆ 式を使って考えると、計算を簡単にすることができます。

### 練習問題

1辺が $a$ cmの立方体がある。この1辺の長さを2倍にすると、体積と表面積は何倍になるか。式を使って考えよう。

1辺が $a$ cmの立方体の体積は  $a \times a \times a = (a^3)$

表面積は  $(a \times a) \times 6 = (6a^2)$

2倍した辺の長さは $(2a)$ cmとなるので

その立方体の体積は  $(2a) \times (2a) \times (2a) = (8a^3)$

表面積は  $(2a \times 2a) \times 6 = (24a^2)$

すなわち体積は  $\frac{8a^3}{a^3} = 8$

表面積は  $\frac{24a^2}{6a^2} = 4$

よって、体積は( 8 )倍、表面積は( 4 )倍となる。